

「しんぱんねこあそび」より

〒108-0071 港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内 電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com

# "Life with ネコ。

ネコの飼育頭数がイヌを上回ったという報道からもわかるように、現在、ネコを愛でる・飼育すること が空前のブームとなっています。古くは弥生時代の遺跡からイエネコと思われる骨が出土していま すが、ネコと人びとの関わりが密接になるのは江戸時代からでしょう。文献や浮世絵にはネコへの 人びとの関心が垣間見えるほか、遺跡からはネコの供養塔が見つかり、丁寧に埋葬されたネコの骨 が出土することもあります。一方で、化け猫伝説などが各地に残り、ネコと人びとの関係にはさまざ まな側面があったようです。本展では、今年の干支であるネコ科のトラや、ネコと共に人びとの身近 に存在するイヌにも対象を広げ、ネコやこれらの動物と人びととの関わりの歴史を紹介します。



ネコの供養塔 明和3(1766)年 伊皿子貝塚遺跡 (当館蔵)



ネコと思われる足跡が付いた須恵器 6世紀末~7世紀初頭 見野古墳群 (姫路市教育委員会蔵)



猫鼠十六むさし 明治時代(個人蔵)

土人形(イヌ) 江戸時代

湖雲寺跡遺跡(当館蔵)



歌川国芳 山海愛度図会 七 ヲヽいたい 越中滑川大蛸 嘉永5(1852)年(個人蔵)



土人形(丸〆猫) 江戸時代 水野原遺跡 (新宿区教育委員会蔵)



加藤清正が討ち取ったと伝わ るトラの下顎骨 桃山時代 (名古屋市秀吉清正記念館蔵)



巷街贅説 江戸時代 (東京大学総合図書館蔵)



鼠除猫 明治20~30(1887~97)年頃 (個人蔵)

## 関連プログラム

#### 講座

- ①「動物考古学からみたネコの渡来と普及」 8月7日(日) 講師:丸山真史氏(東海大学准教授)
- ② 「浮世絵に描かれたネコたち」

講師:日野原健司氏(太田記念美術館主席学芸員) 8月21日(日)

③「江戸時代の犬飼育書 - 狆の飼育を中心に- | 8月28日(日) 講師:岩淵令治氏(学習院女子大学教授)

午後1時30分~3時 定員:各回36名(抽選) 参加費:無料

申込方法:往復はがき(1枚につき1講座1名)に、参加希望日・住所・氏名・電話番号を明 記のうえ、郵送ください。 ※一時保育(4か月~就学前、各3名)希望の場合 はその旨も明記してください。

宛先 〒108-0071 港区白金台4-6-2 港区立郷土歴史館 講座係 締切(必着) ①7月22日(金) ②7月29日(金) ③8月5日(金)

ギャラリー展

#### "うちのネコ"写真展

SNSで公募したみんなの自慢の"うちのネコ"写真が大集合。

ネコ愛あふれる写真をお楽しみください。(観覧無料)

### ワークショップ

※事前申込制 詳しくはホームページにてご確認ください。

ネコ絵を楽しく描こう!

講師:くまくら珠美(猫絵作家/猫漫画家)

ネコもビックリ! サンキャッチャー作り

7月23日(土)・24日(日)午後2時~3時 定員:各回20名(抽選) 材料費:500円

7月18日(月•祝)午後2時~3時30分 定員:20名(抽選) 材料費:500円

ネコはんこで絵はがきを作ろう!

8月27日(土)午後2時~4時 定員:16名(抽選) 材料費:500円

観覧料

特別展のみ 大人 400円 (320円) 小·中·高校生 200円 (160円) 大人 600円 (480円) 常設展セット 小·中·高校生 200円 (160円)

※()内は10名以上の団体料金

※港区在住・在学の小・中・高校生、港区在住の65歳以上の方、港区在住の障害者とその 介助者 (1名) の観覧料は無料 (証明ができるものをご持参ください)

※8月11日(木・祝)は港区民無料公開日(港区在住の証明ができるものをご持参ください)

午前9時~午後5時(土曜日のみ午後8時まで) ※入館受付は閉館の30分前まで

会期中休館日 7月21日(木)・8月18日(木)



●東京メトロ南北線・都営三田線 白金台駅 2番出口 徒歩1分 ●都営バス・東急バス 白金台駅前停留所 徒歩1分 ※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

## 港区立郷土歴史館

〒108-0071 港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内 電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com